

グリーンカルチャー

こらわ

発行 | 甲賀農業農村振興事務所  
農産普及課

住所 | 〒528-8511  
甲賀市水口町水口6200

電話 | 0748-63-6126

発行責任者 | 野田 枝里子



緑肥作物のソルゴー

## 水稲・露地野菜との輪作品目として 緑肥作物を推進しています！

緑肥作物とは、田畑にすき込み肥料成分として活用する作物で、土づくりや養分補給効果だけでなく、雑草や土壌病害虫制御効果を持つものもあります。

甲賀地域では水田を活用して、キャベツ・タマネギ・白ネギなどの露地野菜が水稲と輪作されています。

この輪作体系に組み込み、土づくりなどを促す品目として緑肥作物を推進しています。



緑肥作物ハアリーベッチのすき込み

# 緑肥作物を活用した土づくりに取り組みませんか

近年、肥料資材費の高騰や、家畜ふん堆肥の代替のため、緑肥作物の活用が注目されています。  
当課では、関係機関や生産者団体と連携して、甲賀地域の露地野菜栽培に適した緑肥作物の検討を行っています。今回は、その結果を踏まえた取組時期の目安を紹介します。

## ◆主な緑肥作物の作付期間と後作栽培時期の目安

◆：緑肥播種    —：緑肥作付期間    ▨：すき込み・腐熟期間  
■：後作栽培期間

| 作付品目                 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 |
|----------------------|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|
| 緑肥ソルゴー<br>／後作・キャベツ   | ◆  | —  | ▨  | ■  | ■   | ■   | ■   | ■  | ■  | ■  | ■  | ■  |
| 緑肥クロタリヤ<br>／後作・タマネギ  |    | ◆  | —  | ▨  | ■   | ■   | ■   | ■  | ■  | ■  | ■  | ■  |
| 緑肥ハアリーベッチ<br>／後作・白ねぎ |    |    |    |    | ◆   | —   | —   | —  | —  | —  | ▨  | ■  |

### ソルゴー（イネ科）



播種37日目(R5年7月4日播種)

栽培期間 40～60日  
草丈 1.0～3.0m  
播種量 2kg/10a(散播)

### クロタリヤ（マメ科）



播種49日目(R5年8月24日播種)

栽培期間 60日(開花前)  
草丈 1.0～2.5m  
播種量 6kg/10a(散播)

### ハアリーベッチ（マメ科）



播種177日目(R5年10月20日播種)

栽培期間 180日(開花前)  
草丈 0.3～0.5m  
播種量 5kg/10a(散播)

## 期待される主な効果

## 凡例（効果） ◎大 ○中～小

◎ 有機物の供給

○

○  
カリ肥効

○ 土壌透水性の改善

○

◎※1

窒素肥効(根粒菌)

◎※2

※1: 草丈150cm、すき込み後2週間後に定植した場合、基肥窒素6kg程度の減肥が可能。

※2: 草丈40cm、すき込み後1か月後に定植した場合、基肥窒素6kg程度の減肥が可能。

## ◆細断に用いる機械

細断後にすき込むことで、肥効が高まる。

ロータリは草丈1.5m以内。

フレールモアは草丈3m程度まで細断可能。



フレールモア



ロータリ

## ◆緑肥の栽培スケジュール

播種 → (生育期間※3) → 細断・すき込み → (腐熟期間※4) → 後作定植

※3: ソルゴーでは1.5m以上の生育で細断。マメ科緑肥では、開花により茎が固くなり、分解が遅くなるため、生育量が確保できたら、直ちに細断する。

※4: 8～9月定植の作型では、すき込み後、2週間程度で定植すると減肥効果が高い。11～4月定植の作型は腐熟期間が不足すると、生育不良や病害発生が助長されるため、すき込み後、1か月程度腐熟期間を設ける。

緑肥作物の詳しい活用方法や経営収支について、関心のある方は当課までお問い合わせください。

# チャ有機栽培における 雑草防除機の導入効果を検証中

チャの有機栽培は甲賀管内で約14haまで拡大されてきましたが、他作物と同様に、雑草防除が栽培管理上の大きな課題となっています。チャの有機栽培では、栽培管理に係る時間のうち50%以上を刈払機や手除草による雑草防除に費やしています。このため、当課では除草効果の持続性をねらった灯油バーナー式と温水式の2種の除草機について、除草効果の持続性や作業時間を調査し、導入効果を検証しています。

## 各除草機の特徴



バーナー式除草機

灯油を利用したバーナー式除草機は温水式除草機に比べ、安価で携行性に優れます。刈り払いによる小石や枝等の飛散がなく、継続して使用することにより、雑草を根まで枯死させます。

火力が強く、茶樹の焼けや周りへの引火に注意を払う必要があります。



温水式除草機



温水式除草機は、98℃の温水を利用することで雑草を根まで枯死させます。刈り払いによる小石や枝等の飛散がなく、安全に使用できます。

温水発生器と散布動力として軽油が必要で、給水タンクへ水の補給が必要となります。また、機械の運搬にトラックも必要となります。

## 各除草機の効果

### バーナー式除草機



処理前(令和6年7月25日)



処理14日後(左:バーナー式 右:刈払機)

バーナー式、温水式除草機のいずれも刈払機に比べ、処理14日後では抑草効果が持続していました。

今後、定期的に雑草量、除草に係る作業時間を調査して、導入費用を含め経営的に評価を行う予定をしています。

(参考)バーナー式除草機:

スーパーターボF2型 (株)丸山製作所

温水式除草機:

HDS1000DE (株)ケルヒージャパン

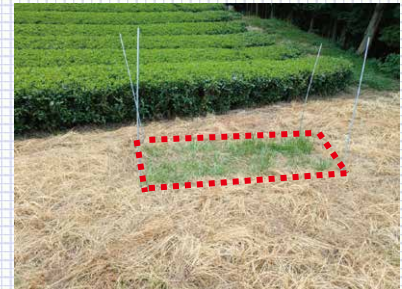
### 温水式除草機



処理前(令和6年7月26日)



処理5時間後



処理14日後(周囲:温水式 中央:刈払機)

# 環境保全型農業直接支払交付金制度が変わります

令和7年度から環境保全型農業直接支払制度の内容が変更になります。  
現在わかっている主な変更点は以下のとおりです。

## ⑧ I P M + 人手除草 + 長期中干しが「総合防除」へ変更

I P M実践指標チェックシートの見直しや、畦畔の人手除草とメタン対策(中干し、秋耕、輪作のいずれか)が要件化されるなど、若干の変更が予定されています。

## ⑪ 緩効性肥料 + 長期中干しで プラスチックで被覆された緩効性肥料は交付対象外

この取組で支援を受ける際は、プラスチックで被覆されていない緩効性肥料の使用が必要となります。

## ⑥ 堆肥の施用の要件見直し

最低投入量が水稲1.0t→0.5t、その他1.5t→1.0tに引き下げられます。  
これに伴い、交付単価も引き下げられる見込みです。

## ④ 冬季湛水 ⑬水田ビオトープ ⑲長期中干し が “世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策”に移行

世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策の交付メニューとして実施される予定です。

## ⑰ 茶の緩効性肥料の取組の廃止

詳しいことがわかり次第、会議等でお知らせします。

詳細については、各市または関係機関までお問い合わせください。

## 甲賀地域の

## 種子大豆生産者のご紹介

甲賀地域では、2か所の大豆種子採種ほ場で、「フクユタカ」の生産に取り組まれています。異形株や種子伝染性の病害などが混入しないよう、日々の栽培管理や収穫後の選別など、細心の注意を払いながら、優良種子の安定した生産に努められています。



(農)酒人ふあ〜む



(農)うしかい